

令和7年3月10日

千葉県知事 熊谷 俊人 様

イオンリテール株式会社南関東カンパニー
代表者 執行役員 支社長 松本 信男
担当 エリア政策推進 G 田邊 耕太郎

「ちばSSKプロジェクト令和7年度取組計画」

【企業概要】

商 号：イオンリテール株式会社
発 足 日：2008年8月21日発足
本社所在地：千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1
代 表 者：代表取締役社長 古澤 康之
資 本 金：1億
事 業 内 容：総合小売業
店 舗 数：372店舗(2024年8月末現在)
従 業 員 数：73,648人(2024年8月末現在)
事 業 所 名：南関東カンパニー
所 在 地：神奈川県横浜市神奈川区富家町1丁目1番
代 表 者：執行役員 南関東カンパニー支社長 松本 信男
担 当 窓 口：エリア政策推進 G 田邊 耕太郎

目的

世帯人口の高齢化に対し、県として進めている「ちばSSKプロジェクト」と連動し、社会貢献活動の一環として以下の項目について取組む

I. 高齢者の見守り

千葉県内の「イオンネットスーパー」「イオンの即日便」の配送業務を通じて、配達時に長時間不在不審の場合の確認を実施。「ちばSSKプロジェクト」と連動し、社会貢献活動の一環として千葉県全域の配送エリアで継続して取組み

- 移動販売については、海浜幕張・鎌取・大網白里・高根木戸・船橋・旭中央・鴨川の7店舗で継続実施
- 会計時に助けを求めている介護が必要な人、高齢者、視覚障害者などが、ゆっくりお会計が出来る専用の「サポートレジ」の設置。高齢者が安心して外出し買い物を楽しむ事が出来る環境をサポート

II. 「ちばSSKプロジェクト」 普及啓発の取組計画

ちばSSKプロジェクトのロゴが印刷されたご案内の配布・チラシへの掲載

III. 認知症対策への取組計画

イオンは新店開店・店舗改装などのさまざまな機会を利用して「認知症サポーター養成講座」を店舗、事務所などで実施し認知症サポーターを養成。令和7年度も継続して「認知症サポーター養成講座」を開催する

- 認知症月間である9月に千葉市が主催する認知症啓発イベント『認知症を理解しよう』を弊社も共催しイオンモール幕張新都心で開催

IV. 高齢者のいきがい、健康、仲間作りの取組計画

各店舗の催事場や薬局内にて健康イベント、食に関するイベント等実施し高齢者の生きがい、健康、仲間作りの応援企画を計画

- 千葉市内5店舗にてシニアリーダー体操の定期開催（月に一度）
- AS成田NTにてラジオ体操の開催（毎日）
- イオンモール柏にてフレイルイベントの開催（年に2回）
- その他、地元の行政と連携してイベントの開催（随時）

V. 高齢者の安心、安全の取組計画

千葉県警察の交通安全、振り込め詐欺防止等に関するキャンペーン時は、ポスター掲示・チラシ配架・店内放送による啓発など千葉県内店舗は今後も協力して取り組んでまいります

VI. 高齢者の雇用

イオンリテールでは、65歳以上の再雇用制度と雇用区分については、「エルダー社員」「G.G エキスパート」「G.G パートナー」。70歳以上は「シニア G.G エキスパート」「シニア G.G パートナー」として会社と組合で働き続けられる制度で積極雇用を継続

以上